



TITLE:

表紙・投稿規定・プレプリント・  
編集後記・裏表紙ほか

AUTHOR(S):

---

CITATION:

表紙・投稿規定・プレプリント・編集後記・裏表紙ほか. 物性研究  
1979, 32(2): 166-169

ISSUE DATE:

1979-05-20

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/89780>

RIGHT:

昭和42年11月14日 第四種郵便物認可  
昭和54年5月20日発行(毎月1回20日発行)  
物 性 研 究 第32卷 第2号

**vol. 32 no. 2**

# 物性研究

**1979/5**

1. 本誌は、物性物理の研究を共同で促進するため、研究者がその研究意見を自由に発表し討論しあい、また、研究に関連した情報を速やかに交換しあうことを目的として、毎月1回編集・刊行されます。掲載内容は、研究論文、研究会・国際会議などの報告、講義ノート、研究に関連した諸問題についての意見、プレプリント案内、ニュースなどです。
2. 本誌に掲載される論文については、原則として審査を行いません。但し、編集者が本誌に掲載することを著しく不適当と認めたものについては、改訂を求め、または掲載を拒絶することがあります。
3. 本誌の掲載論文を他の学術雑誌に引用するときは、著者の承諾を得た上で **private communication** 扱いにして下さい。

### 投稿規定

1. 原稿は400字詰原稿用紙を使用し、雑誌のページ数を節約するために極力簡潔にお書き下さい。
2. 原稿は2部（オリジナル原稿及びコピー）提出して下さい。
3. 数式、記号の書き方は Progress, Journal の投稿規定に準じ、ミスプリントが生じないような処置をとって下さい。上ツキ、下ツキ、英字の大、花文字、ギリシャ文字、oとaと0（ゼロ）、uとnとr、cとe、l（エル）と1（イチ）、xと×（カケル）、uとv等を赤で指定して下さい。
4. 数式は3行にわたって大きく書いて下さい。
5. 1行以内におさまらない可能性のある長い数式等は必ず改行の際の切れ目を赤で指定して下さい。
6. 図はそのまま印刷できるものを原稿に添えて下さい。図の縮尺、拡大は致しません。1頁(13×19cm<sup>2</sup>)以内に入らない図、そのまま印刷できない図は原則として著者に返送し、書き改めていただきます。図、表の説明は別紙に書き、本文中に挿入位置を赤で明示して下さい。
7. 投稿後の原稿の訂正はできるだけさけるようにして下さい。
8. **別刷は原則として作りません。**どうしても別刷が入用な場合は、投稿の際に所要部数を50部単位で申込んで下さい。別刷代は下記方式により、**現金で納入**していただきます。

（郵券による受付はいたしません）

p : 物研出来上り頁数

x : 別刷所要部数

a : 別刷1頁の代金 3円

b : 製本代(別刷1部につき) 30円

別刷代 = (ap + b) x + 送料

別刷代金は別刷を受取ってから、1ヶ月以内に納めて下さい。それより遅れた場合には遅滞追徴金を請求されることがありますから、御注意下さい。

9. 原稿締切日は毎月10日で原則として次月発行誌に掲載されます。

ニュース

---

ニ ュ ー ス

---

[東京大学物性研]

◦ 研究会

3月12, 13日 “相転移と非線型励起”

◦ 談話会

3月5日 “Fe-Doped. 2H-TaSe<sub>2</sub>, A Spin-Density-Wave Glass?”

Prof. M. H. Cohen (Univ. of Chicago and RIFP, Kyoto Univ.)

[東京大学教養学部]

◦ 談話会

3月13日 小野周氏（東大教養） 統計力学における計算機の役割

“ 小野健一氏（ ” ） 力学の一定理

◦ セミナー

2月15日 武者利光氏（東工大）  $1/f$  noise について

3月2日 M. H. Cohen氏（Univ. of Chicago） Nature of Glass phase Transitions

3月9日 池上氏（理研） 生体膜の相転移現象

---

プレプリント案内

---

〔東京大学・理・物理・久保研究室〕

- (263) 1. Giulio Casati and Italo Guarneri  
The Aharonov-Bohm Effect from the “Hydrodynamical” Viewpoint
- (264) 6. Leo P. Kadanoff and Alan C. Brown  
Correlation Functions on the Critical Lines of the Baxter and Ashkin-Teller Models
- (265) 9. Hiroaki Daido and Kazuhisa Tomita  
Fluctuation behavior of a self-oscillating chemical reaction system entrained by a periodic external force
- (266) 9. Kazuhisa Tomita and Tohru Kai  
Chaotic Behaviour of Deterministic Orbits – the problem of turbulent phase –
- (267) 12. Ryuzo Abe  
Some Remarks on the  $n=0$  Problem in Critical Phenomena
- (268) 13. H. van Beijeren and B. U. Felderhof  
Thermodynamics and correlation functions of plasmas and electrolyte solutions
- (269) 22. A. J. Heeger  
Incommensurate Sliding Charge Density Waves in One-Dimensional Metals
- (270) 22. W.P. Su, J.R. Schrieffer and A.J. Heeger  
Solitons in Polyacetylene
- (271) 23. H. Risken and H.D. Vollmer  
Brownian Motion in Periodic Potentials; Nonlinear Response to an External Force
- (272) 23. Daijiro Yoshioka and Hidetoshi Fukuyama  
Charge Density Wave State of Two-Dimensional Electrons in Strong Magnetic Fields
- (273) 24. Hiyokazu Fujisaka and Hazime Mori  
A Maximum Principle for Determining the Intermittency Exponent  $\mu$  of

プレプリント案内

Fully Developed Steady Trubulence

(274) 26. Akira Itō

A Perturbation Theory of a Quasi-Periodic Motion — An Asymptotic Expansion Method —

## 編 集 後 記

京大から出発して吉田山に登り真如堂を経て平安神宮までのコースはいつかこの編集後記の欄でT氏が紹介していたが、しばらくぶりに歩いてみた。ほんの五、六分で静寂な場所にこれるのはやはり京都ならではである。

今年は基研で「低次元系の物理」としてインターナショナルな夏の学校を開くことが予定されているが、外国人にとっても山に囲まれに京都というのは魅力であろう。

外国滞在中に物性研究を囲りの人に見せたら、皆んな興味を持って読者層などについていろいろ聞かれた思い出があるが、書きたい時に気楽に書ける雑誌というのは希少価値があると思われる。今月号は残念ながら投稿論文は無く、二つの講義ノートだけになってしまった。

(S.H.)

### 物 性 研 究

第 32 卷 第 2 卷  
1979 年 5 月 20 日 発行

発行人	長 岡 洋 介 京都市左京区北白川追分町 京 都 大 学 湯 川 記 念 館 内
印刷所	昭 和 堂 印 刷 所 京都市上京区上長者町室町西入 TEL (441) 1659 (431) 4789
発行所	物 性 研 究 刊 行 会 京都市左京区北白川追分町 京 都 大 学 湯 川 記 念 館 内

## 編 集 後 記

京大から出発して吉田山に登り真如堂を経て平安神宮までのコースはいつかこの編集後記の欄でT氏が紹介していたが、しばらくぶりに歩いてみた。ほんの五、六分で静寂な場所にこれるのはやはり京都ならではである。

今年は基研で「低次元系の物理」としてインターナショナルな夏の学校を開くことが予定されているが、外国人にとっても山に囲まれに京都というのは魅力であろう。

外国滞在中に物性研究を囲りの人に見せたら、皆んな興味を持って読者層などについていろいろ聞かれた思い出があるが、書きたい時に気楽に書ける雑誌というのは希少価値があると思われる。今月号は残念ながら投稿論文は無く、二つの講義ノートだけになってしまった。

(S.H.)

### 物 性 研 究

第 32 卷 第 2 卷  
1979 年 5 月 20 日 発行

発行人	長 岡 洋 介 京都市左京区北白川追分町 京 都 大 学 湯 川 記 念 館 内
印刷所	昭 和 堂 印 刷 所 京都市上京区上長者町室町西入 TEL (441) 1659 (431) 4789
発行所	物 性 研 究 刊 行 会 京都市左京区北白川追分町 京 都 大 学 湯 川 記 念 館 内



## 講読規定

### 個人講読

1. 会費：当会の会費は前納制をとっています。したがって、3月末までになるべく1年間分会費を御支払い下さい。  
なお新規講読お申込みの場合は下記の会費以外に入会金として、100円お支払い下さい。

#### 1年間の会費

1st volume	2,340円
2nd volume	2,340円
	計 4,680円

(1年分まとめてお支払いが困難の向きは1 volume 分ずつでも結構です)

2. 支払いの際の注意：なるべく振替用紙を御利用の上御納入下さい。  
(振替貯金口座 京都5312)  
なお通信欄に送金内容を必ず明記して下さい。  
雑誌購読者以外の代理人が購読料を送金される場合、必ず購読者本人の名前を明記して下さい。
3. 誌代の支払遅滞の場合：当会の原則としては、正当な理由なく2 Vols.以上の誌代を滞納された場合には、送本を停止することになっていますので御留意下さい。
4. 一括送本を受ける場合：個人購読中に大学等で一括配布を受けるようになった場合は、必ず「個人購読中止、一括配布希望」の通知をして下さい。逆の場合も同様です。
5. 送本先変更の場合：住所、勤務先の変更等送本先が変わった場合は、必ず送本先変更届を提出して下さい。

### 学校、研究所等機関購読

1. 会費：学校・研究所等での購読及び個人であっても公費払いのときは機関会員とみなし、代金は、1冊 730円、1 Vol. 4,380円、年間 8,760円です。この場合、入会金は不用です。学校、研究所の会費の支払いは後払いでも結構です。しかし購読申込みをされる時に支払いに必要な請求、見積、納品書各何通必要なのかをお知らせ下さい。  
なお、当会の請求書類では支払いができない様でしたら、貴校、貴研究機関の請求書類を送付して下さい。
2. 送本中止の場合の連絡：発行途上にある volume の購読途中中止は認められません。購読中止される場合には、1ヶ月前ぐらいに中止時期を明記して「購読中止届」を送付して下さい。

雑誌未着の場合、発行日より6ヶ月以内に当会までご連絡下さい。

## 物 性 研 究 32—2 (5月号) 目 次

### ○講義ノート

ソリトン理論における直接法……………広田良吾………… 105

### ○講義ノート

量子固体 V……………長岡洋介………… 153

### ○1978年度修士論文…………… 163

九州大学理学部物理教室

広島大学物性学科

慶応義塾大学工学部計測工学科

岡山大学理学部

### ○ニュース…………… 166

### ○プレプリント案内…………… 167

### ○編集後記…………… 169

## 物 性 研 究 32—2 (5月号) 目 次

### ○講義ノート

ソリトン理論における直接法……………広田良吾………… 105

### ○講義ノート

量子固体 V……………長岡洋介………… 153

### ○1978年度修士論文…………… 163

九州大学理学部物理教室

広島大学物性学科

慶応義塾大学工学部計測工学科

岡山大学理学部

### ○ニュース…………… 166

### ○プレプリント案内…………… 167

### ○編集後記…………… 169